

# にいがた文化

第9号

2024年3月



## 大漢和辞典の「紙型」(下) と「鉛版」(左)

(諸橋轍次記念館所蔵)



当時の印刷は、原稿をもとに1字1字「鉛の活字」を拾ってページごとに組み(組版)、順に紙型、鉛版と型を取って刷った。組版活字は凸の裏返し文字、そこから取った紙型の文字は凹。そこに鉛を流すと再び文字は凸となり(鉛版)、インクを付けて印刷となる。

### 目次

#### ■活動報告

◆企画展、出前授業はか 2～3

#### ■特集

◆令和5年度企画展記念鼎談①

●「千の風になつて」誕生秘話 4～7

訳詞・作曲者の新井満がこの歌に託したものは。誕生のいきさつやエピソードから人の心に寄り添う新井の「人」に迫る。

#### ◆記念鼎談②

●「絵に託した熱き想い」 8～9

若くして戦地で命を落とし、夢を絶たれた画学生・金子孝信。日本画の常識を覆すモダンな画風は今なお人を引きつけてやまない。

#### ■その他

●「命名と漢字今昔」 9

●協賛企業・法人広告 10～15

「文化を発信します」

●新潟県内の文化人顕彰施設・団体のPR情報 10～16

●アンケートから 16

●令和5年度「法人パスポート会員、維持会員」、および協力企業 16

●編集後記・利用案内 16

# 「活動報告」

《5年度》

## 企画展

画家金子孝信（1915～42年、新潟市出身）、芥川賞作家新井満（1946～2021年、同）、大漢和辞典の編纂者諸橋轍次（1883～1982年、旧下田村＝三条市出身）の3人を取り上げた。

### 金子孝信「絵に託した熱き想い」

（5年4月12日～7月9日）

それまでの日本画とは異なる明るくモダンで都会的な作品が目を引き続いた。作品「子供たち」の下絵も展示。孝信は新潟市の蒲原神社神職の家に生まれ、画家を志して東京美術学校日本画科に進学。しかし卒業後間もなく出征し中国大陸で戦死した。27歳の若さだった。孝信が戦地の様子を描いて内地に送ったはがきも紹介し、戦争の不条理も印象付ける展示となった（入館1218人）。関係者による鼎談要旨は8ページ。

### 新井満「伝え続けた想い」

（5年8月1日～11月5日）

訳詞・作曲した「千の風になつて」の大ヒットで知られるマルチな才能

で活躍した作家。

小説家、絵本作家、シンガーソングライター、環境映像プロデューサーなど、多くの顔を持つ新井満が残した業績を著書、CD、ポスター、トロフィー、盾、「千の風になつて」の自筆原稿などで紹介。（入館1371人）。多彩な表現活動に一貫して流れていたものは何か、関係者が数々のエピソードを語った。要旨は4ページ。



### 諸橋轍次と『大漢和辞典』

（5年11月28日～6年3月3日）

見出しの漢字（親字）5万字、収録した熟語は50万余。数十年の歳月をかけ世界に類を見ない13巻の漢和辞典を完成させた。詳細な年譜で、苦難を乗り越えて偉業を成し遂げた生涯をたどった。（入館986人）。

また、人物相関図で、『大漢和』発刊に直接・間接的に関わった人たちとの関係を示した。



## 出前講座

◇「大川博の実像」（亀田福寿大学。5月10日、新潟市江南区市民会館）担当＝学芸員・石垣雅美



東映の社長を務めた大川博（1896～1971年、旧中之口村＝現・新潟市西蒲区＝出身）の人となりや生涯、東映の再建に辣腕を振るった業績を紹介。大川は、いち早く長編動画制作の道に進み、今日のアニメーション文化の礎を築いたともいえる人物。

◇「藤田嗣治と新潟」（めだかの学校＝10月28日、新潟市中央区ゆいぽーと）担当＝石垣雅美

1920年代のパリで人気を博した画家藤田嗣治（1886～1968年）の新潟での足跡たどった。藤田は、新潟では個展を開いたり、県展の審査員をしたりしたこともあり、吉屋信子、路谷虹児ら新潟ゆかりの作家たちとの関わりなどエピソードとともに紹介した。

◇「教育者増村朴斎」（10月7日、上越市板倉区・増村朴斎記念館）担当＝学芸員・伊豆名皓美



4年度（4年8月～11月）の企画展示で取り上げた増村朴斎の、教育者としての一面に焦点を当てて講演。地元の人たちにあらためて郷土の偉人を知ってもらった。きっかけとなった。

上越市の観光交流施設えしの里記念館は9月23日～10月9日、当館が「朴斎展」で制作・展示したパネル（年譜、写真など）を、館内展示した。

◇ネットワーク協議会（5年3月

《4年度》



14日、メディアシップ6階、ナレッジルーム)

参加館・団体Ⅱ安吾の会、安吾風の館、県立図書館、県立歴史博物館、新潟市会津八一記念館、新潟市湯東樋口記念美術館・歴史民俗資料館、新潟市歴史博物館、巻菱湖記念時代館、良寛の里美術館

学校や地域との関わりという大きなくくりで実情や課題、成果を話していた。以下、主な発言。

■悩み 小中学生の入館者を増やすことが課題▽行政(教育委員会)に協力を求めたい▽学校の先生にもっと来てほしい▽出前授業(顕彰人物の講演など)要請も学校の方針で、実

#### トピック・話題

◇6・24 「金子孝信展」解説会  
期間中、月1回の解説会のうち3回



施されたり、されなかったりだ。

■成果 高校からの要請でボランティア活動を受け入れ、学校との連携で学びがあった▽地域を市外の学校に紹介する課題で中学生が来館。目的ある見学は、地元の歴史や文化への関心が高まり、学習に深みが出ることにつながる。

■ボランティア 展示案内や子どもたちへの対応をしてもらっている▽施設内外の美化を自主的にやっていた。いっている。

■文化活動全般:記憶館に一言 文化活動は経済を考えないと成り立たない。企業に協賛を求めていくべきだ。

目のこの日は、展示にご協力をいただいた前樋口記念美術館館長の中島栄一さんにお願した(写真)。同記念美術館は孝信作品コーナーを設け作品を紹介している。

◇8・24 日本教育公務員弘済会新潟支部から助成金 県内中学校に毎年配布している先人の業績を記した似顔絵パンフ作成・配布に対し。金額は10万円。本間昭同支部長が来館し、当財団の長谷川義明理事長に手渡した。

◇10・11・5 JAF(日本自動車連盟)会員特別割引 通常の割引のほか、期間限定の特別割引を

設けてほしいとの依頼で、新井満回顧展の終盤の1カ月余、スマホ画面のクーポン提示で入館料500円を300円に割り引いた。

◇11・13 第四北越銀行「好日倶楽部」優待施設に加入 「好日倶楽部」は、第四北越銀行の預金口座で年金を受け取っている顧客向けサービス。観光・文化・娯楽施設や飲食店などを割引料金で利用できる。6年4月から会員証提示で2割引きとなる。この日覚書を交わした。

◇6・1・15 高志中等教育学校1年生「SNS活用を」 若い人と呼び込むにはTikTokなどの発信がいいという。前年夏、来館し館の様子を聞いていった4人の提案。

◇6・1・25 新潟市勤労者福祉サービスセンター会員優待 4月から会員に団体料金を適用する内容で覚書を交わした。

#### 5年度も臨地実務実習

開志専門職大学(本部新潟市中央区紫竹山)のアニメ・マンガ学部2年生3人(佐藤美帆さん、榎本愛子さん、菅野涉さん)写真下・左から)が、5年6月8月の週1回計8日間の実習に取り組んだ。

今年の課題は有恒学舎(現・県立有恒高校)を創設した増村朴斎の4



コマ漫画化。朴斎は4年度企画展のテーマの一つ。学芸員の解説や当館発行の副読本などを手掛かりに、朴斎が父の遺志を受け継いで学校

#### 中学生職場体験

新潟市鳥屋野中学校生2人(5年7月5、6日)、同市立関屋中学校生2人(10月11、12日)。

受付で来館者とのやりとりや資料発送のための宛名シール貼りといった裏方作業をやってもらった。

鳥屋野中学校は生徒に、受け入れ先の抱える課題の解決方法を考えるようにとの指示を出し、当館は入館者の増加策を考えてもらった。出たアイデアは①季節感を盛り込んだチラシ②SNSでの情報発信、それを見たことを窓口で示した入館者には記念品贈呈という二つ。タブレットを使ってプレゼンテーションしてくれた。



大ヒット「千の風になって」の  
訳詞・作曲者で、小説家、映像プ  
ロデューサー、歌手と、さまざま  
な分野で活躍をした新井満さん。

# 人と街を愛し 出会いを慈しみ

新井満「千の風になって」誕生秘話

その足跡をたどる企画展「新井満  
回顧展 伝え続けた想い」を記念  
して、ゆかりの方たちによるト  
クイベント「千の風の誕生秘話」を  
開催。新井さんのマルチな才能と  
功績を振り返りながら、数々の作  
品に込めた新井さんの想いを探っ  
た。(5年9月29日、日報ホール)

登壇者Ⅱ新井紀子さん(新井満  
さんの妻)、川上耕さん(新井満さ  
ん友人、弁護士)、佐藤和正さん  
(元新潟日報記者、フリージャーナ  
リスト)

司会Ⅱ竹石松次さん(BSN  
ホールディングス特別顧問)

## マルチな活躍

竹石松次 「千の風になって」が生  
まれたいきさつとエピソードを聞い  
ていきたい。奥様の紀子さんは、北  
海道の七飯町の広い別荘地で動物と  
一緒に暮らしている。

新井紀子(以下紀子) 私は50年以  
上前に新井と出会った。私はアルプ  
スの少女に憧れ、いつかはハイジの  
ように暮らしたいと思っていた。今  
ヒツジ2頭と暮らしている。夫がい  
なくなったことは寂しいが、ときど  
きは風になって助けてくれているだ  
ろうと思つて暮らしている。

竹石 次は本日のゲストとして本  
当にふさわしい方、川上耕さんです。



川上 耕さん

「千の風になって」が生まれたの  
は、川上さんの妻桂子さんの1周  
忌に出された追悼文集の中の詩が  
きっかけだった。

川上耕 私はアラマン(新潟)の  
一つ下。新潟市の礎小学校の合唱部  
で初めて知った。ボーイソプラノの  
いい声。中学校では生徒会活動を一  
緒にした。彼が選挙で副会長に立候  
補したとき、演説が校内放送で流れ  
「夢枕に新井白石が立って、副会長を  
やるべきだといわれた」と、とんで  
もないことを言った。小説家なん  
ですね。ところが副会長になったのに  
全然仕事をせず、美術部の部屋で絵  
を描いている。音楽も絵の才能にも  
恵まれていた。

竹石 佐藤和正さんは新潟日報記  
者として新井さん担当といってい  
くら親しくされた。

佐藤 文化欄デスクのとき、読書  
週間の「作家と本棚」という特集で  
インタビューした。「一番大切にして

いる本は？」という問いにイギリス  
の作家ヒュー・ロフティンクの『ド  
リトル先生』シリーズを挙げた。そ  
のときコメントが「『ドリトル先生』  
は動物語の話せる医者のお話だ。生き  
とし生けるものみな同列に、地球上  
に間借りしている。共生していかな  
くてはいけないということは何十年  
も前にロフティンクが書いている」  
と。満さんは「地球全体の環境につ  
いて自問自答する視点を教えられ、  
育てられた」と語った。その後の仕  
事ぶりは、すべてその言葉の延長線  
上につながっていると思う。

竹石 新井さんの多面的な部分、  
印象的なものを。

佐藤 まず作家であり、映像作家  
でもある。歌手でもあり、それから  
作詞家で、作曲家でもあり、そのほ  
か陶芸家でも、もちろん画家でもある。  
一言では語れないくらいにいろんな  
ことをやっている。

## ネットワークづくり

竹石 新井さんは、新潟でいろん  
なことをやるときに新井さんが案を  
考えて、実行に移すときに誰に頼ん  
だらいいか、その地域における、その  
世界における一番信頼のおける人に依  
頼する。その能力にたけていた。

佐藤 人ネットワークというのは  
非常に強いものを持っていた。人と



のつながりの多さ、質の高さ、いいものをいっぱい。「会うといいよ」といつてくれた人の一人が細川護熙元総理だった。満さんと親しくして、オフィスで壁の絵をすべて、トミオカホワイトで知られる画家の富岡惣一郎さんの絵に替えた。案を出したのが満さんだと聞いた。

**竹石** 絵を飾ったのは総理官邸。

**佐藤** その細川さんを取材しようと連絡を取ったが、なかなか会えない。ちょうど私が出版した「新渇のやきもの」という本の題字を満さんが書いてくれたので贈ったら、なぜかすぐOKが出て湯河原の自邸で取材ができた。当時細川さんは陶芸三昧でマルチ人間。満さんのマルチフェイスぶりと同じ。出会いのありがたさを教えていただいた。

**川上** 私の高校の同期に黒井健というイラストレーターという画家がいる。「新井さんと話をしたい」というので三人で会った。それがきっかけでアラマンの文章と黒井さんの絵が一緒のいい本ができた。アラマンの対談集を見ると、こんな人と話をしているのかという人がいっぱい出てくる。

**紀子** 人間に興味があるのだと思う。芥川賞を取ったときに出版社の人に「会いたい人は誰か」と聞かれて、『下リトル先生』を訳した井伏鱒

二さんを挙げた。興味がある人がいると、いろんなコネを使ってでも会いに行く。

### 追悼集の詩に心ひかれ

**竹石** 「千の風になつて」の原動力、もともなかったものは何か。

**川上** 亡くなった妻桂子の話からになる。1974年に私たちは結婚して5年間、東京で暮らしていた。

アラマンがうちに遊びに来ては私のギターを弾いていたことがある。アラマンの音楽の出発点は組曲「月山」。その中の「月の山」が感動的だ。ラジオで放送されたとき、彼は高音で歌っていた。

その後、私は東京から新潟に住まいを移した。新潟では、中学校で生徒会の担当だった牛木先生が中心になって当時の先輩・後輩とよく会っていた。そうした中で、妻が96年7月4日に亡くなった。

**竹石** 桂子さんはどういうご病気



竹石 松次さん

で…。

**川上** 83年、初期の乳がんということで安心したが、93年に脳に転移した。脳腫瘍だ。

1周忌に「千の風になつて」という追悼集を出した。その中に妻の友人だった山添さんという医師が「千の風」というとてもいい詩を寄せてくれた。「こんな風に考えると、人が亡くなったときに気持ちが楽になるのだろう」と思った。

その後、仲間が集まったときにアラマンが「この詩、歌にならんかな」と、ギターを持って弾き始めた。「ぜひ作って」とお願いした。「難しいな」と言って、その日はそれで終わった。

5年くらいたって突然、曲ができた。CDが娘の結婚式の前の日に届いたので、式場で聞いてもらった。いい歌ができたなと、うれしかった。朝日新聞の天声人語に紹介された。

### 風が流れるのが見えた

**竹石** 新井さんは北海道七飯町の大沼という風光明媚なところで構想を練って曲を作った。

**紀子** 追悼集に載っていた詩は素晴らしいけれど、歌にしようとする、流れとかうまくいかない。すごく悩んだ。調べたらもとが英語の詩があり、それを訳した。詩の流れが違った。これなら音楽になると。



新井 紀子さん

大沼公園はすごく木が多い。木が多いというのは、風が流れた時に風が見える。いつもは見えないけれど、向こうで風が吹いてきてそよそとくる。その風がこちら側に来たらこちらでそよそよと流れる。風がそよよく、吹くということが本当に目に見える。自然の中に行くと、自然のものが見える。新井はそれを見たときにひらめいたようだ。

**竹石** 七飯町は「千の風発祥の地」と、熱心に全国発信している。町長に会った。「自分たちの誇りになる作家だ」と。そのくらい新井さんを大事にしている。人口2万7000人の七飯のPR力に学ぶべきだ。

### 多くの悲しみを癒やす

**紀子** この歌がCDや絵本になり、いろんな形で広がっていった。新井は「これを聞いたら、みんな言いたいことが出てくる」と言っていて、CDや本にはがきをつけた。段ボールに

4箱も5箱もかえってきた。

死の悲しみを直接表せない人がたくさんいた。そういう人たちがこの歌を聴いて、自分のところに風になってきてくれるんだと思って、救われたと言ってくれた。

**川上** きれいな親しみやすいメロディーで慰められた。そんな人はいっぱいいるだろうな。亡くなった人が生きている人に語り掛けて歌っている歌だから、妻を亡くした立場からすると、女性の歌手に歌ってほしいとアラマンに頼んだ。加藤登紀子さん、鮫島有美子さん、トワ・エ・モアの白鳥英美子さんが歌ってくれた。

**佐藤** これだけヒットするとは思っていなかった。満さんの深みのある高音の声質が良かったんだと思う。たまたま取材で会った、ねむの木学園の宮城まり子さんはがん手術の直後で弱々しそうだっただけ、夜の2時からいまで話を続け、その上「千の風」1番をアカペラで歌い



佐藤 和正さん

「この歌すごくヒットするわよ」といったのが印象的だった。この歌の開始の頃で、プロの勘というか、先見の明を持っているのが分かる。

**竹石** 誰でもが理解できる歌いやすさと詞の明朗さにヒットの秘訣がある。2007年、レコード大賞作曲賞に輝き、秋川雅史さんがNHK紅白歌合戦で歌った。

**紀子** 新井が亡くなった2021年にレコード大賞の特別功労賞をいただいた。作曲賞を受賞したときは、作曲家の遠藤実先生が「同じ県から作曲家が出た」と、すごく喜んで、自ら持って手渡ししてくれた。

遠藤実さんは若いころ、新潟市の内野で暮らしていたことのあるゆかりの作曲家。

### いのちの電話と基金

**竹石** 歌ができて最も喜んだのは川上さん、それに桂子さんの周りの人たちだと思う。桂子さんは食生活改善や原発、学校給食と、いろいろな社会活動をやっていた。

**川上** 彼女が環境、平和、福祉、いろいろな問題と熱心に取り組んでいたのをアラマンもわかっていて、「今度書いた小説は海の底にある空き缶を拾う話だ」と、伝えてくれた。桂子さんは熱心にいろんなことをやっていた。

**竹石** 「いのちの電話」との関わりがあったとも。

**川上** アラマンが千の風基金を作った。本やCDの売り上げをもとに、立派な活動をしているところに寄付をしようと。中学時代の生徒会をつなぐのあった人たちが理事をやり、贈り先を選んだ。「いのちの電話」が最初だったかもしれない。いろんなところに贈った。

**竹石** この歌は日本中に感動を広げた。そのもともになった川上桂子さん。それを支えた地域の人たち。これから「千の風」がどんなふうに吹いていくのか。

**川上** 人の心をとらえるのはアラマンが書いているように、亡くなった人が生きている自分たちに向かって語りかけ、それで慰められたという人が私を含めていっぱいいるからだ。この歌はずっと歌い継がれ、大事にされて、生き続けていくのではないか。

**紀子** 「千の風になって」が生まれた背景、なぜ生まれたのだろうと考えたら、私はやっぱり新井が新潟に生まれたことだと思う。新潟に生まれた幼馴染がものすごく仲が良く、その家に行ってレコードを勝手に聴いても何も文句を言わずに聞かせてくれた。生徒会で何もしくなくてもいさせてくれた。そういう新潟の独特

なやさしさが背景にあったと思う。私は感謝している。

### 私たちへの伝言

**竹石** 新井満さんが歩んできた中で発した社会に対してのメッセージは、非常に奥深いものがある。

今も戦争が起きて、世界的に秩序が変わろうとしている。新井さんが元氣なら「このままで君たちはいいと思っているのか」と、叱られる。世界が平和で楽しくなるために何をなすべきか。「千の風」を聞きながら、決してあきらめてはいけない、元氣で生きなければならないというメッセージを発しているのではないかと思う。





會津八一の「学規」(ふかくこの生を愛すべし、かえりみて己を知るべし、学芸をもつて性を養うべし、日々新面目あるべし)は、新井さんの心と同じだ。ふるさとを愛し、ふるさとが発展するために一人ひとりが努力する。川上桂子さんがやってきた社会活動、それをあらためて思い起こすと同時に、新井さんの功績を大事にしていくことがわれわれの役目

ではないかと思う。

## 人と街を愛し

**紀子** 新井が何を望んでいたか。新井は「この街で」という歌を作った。「この街」で生まれ、育ち、出会った人と恋をして結ばれた。そして母になり、いつかおばあちゃんになって、おじいちゃんになつたあなたと歩いていきたい。そんな

内容の歌だ。

歌ったあとに新井がいつもこう言う。「まず自分のパートナーを愛しなさい、パートナーを愛したらその住んでいるまちを愛してください、そしてその国を、そして地球を、宇宙を愛してください」。今みたいな時代にそんな理想だ、夢だといったくなるが、新井が願っていたのはそういうことじゃないか。

**川上** 「この街で」がアラマンの一番の原点かなと思う。

**紀子** 新井は亡くなる2年ほど前に皆さんに伝えてくださいと遺言を言っている。読みます。

「愛と感動の75年でした。愛と感動に感謝します。妻よ、子どもたちよ、この惑星で出会ったすべての命たちよ、心からありがとう。新井満」

## 私と新井は、私たちなりの自然保護という事で考えていた…それは木を植えること…(紀子)

**新井**さんは自然保護にも強い関心を寄せていた。それがもとになり、いくつかの紀行文が生まれた。

**竹石** 新井さんはこれまでに、『ハイジ紀行』をはじめ何冊かの本を出している。

**紀子** 私と新井は、私たちなりの自然保護という事で考えていた。自然を守るのとはがが一番いいか、木を植えることだろうと、『木を植えた男』の作者ジャン・ジオノの故郷フランスのプロヴァンスを訪れ、『木を植えた男を訪ねて』を出した。自然を守るというのは木を伐るのではなくて植えなければいけない。

**竹石** 広く考えれば「千の風」も自然保護だ。あるいは人間尊重。生きている、いないにかかわらず、そういうことに目を向けることも大事なことだ。



**佐藤** 奥さんと満さんがコンビで出された3冊の中で、特に湖水地方の話の自然保護について書かれたものに非常に心打たれた。あの湖水地方の保存の仕方について紹介を。

**紀子** 『ピーターラビット紀行』ですね。ピーターラビットというウサギ。それをいかに保護していくか。作者ヘレン・ビアトリクス・ポターは「昔の生活を保っていく」のが一つの方法じゃないかと。一つの牧場にいるヒツジの頭数を決め、昔ながらに毛を刈る。少し粗くて絨毯に

かならない毛であつても使う。そういう保護の仕方を提唱していた。

**佐藤** 日本だと、博物館的に大事なものにここに収めてという形で守るのが自然保護だという考え方が多い。この湖水地方の、彼女が作った自然保護というのは、そのエリアを全部買い取って、買い取った後でまた住んでいる人たちに戻してもらって、前と同じように生活してもらおう。それが自然の保護なのだという事。私も現地を訪れて、とても素晴らしい、わが国にはない発想を感じた。

**紀子** 新しく開発したり新しいものを作ったりするのではなく、「昔」で生きていく。つましく生きていくということも提案している。その生き方を見習ってほしいと。

**佐藤** それが満さんの、ものの考

え方とかとピタッと合うんじゃないか。満さんは、目的ある旅をせよということをうるさく言っていた。そういう意味での目的をもって旅した結果がああいうふうに表れたのではないか。

**紀子** その最初が『アルプスの少女ハイジ』の作者ヨハンナ・シュピリを訪ねたときの『ハイジ紀行』で、次が『木を植えた男を訪ねて』。これは野原に、ヒツジたちが草を食べてしまひ、荒地地になってしまったところに、ひとつひとつドングリを植えていつて森を作る。森を作れば保水され、水も出るようになる。そしてまた人間の生活が戻ってくるということを言っている。森を造ろうと思っても人間が生活している空間で難しい。そのもうちょっと進化系が森とか野原とか動物とか適正な数にして生きていくということだと思ふ。

## 金子孝信

# 絵に託した熱き想い

「ゆかりの人たちが語る」

好きな絵を描き続けることなく、  
なわすれ戦場で命を落とした画  
家・金子孝信。短い生涯で残し  
た作品は色あせず今も見る者に  
鮮烈な感動を与える。企画展に  
ちなみ関係者が金子の絵を語っ  
た。金子隆弘（孝信の甥、蒲原  
神社宮司）、大倉宏（美術評論  
家）、中島栄一（新潟市樋口記念  
美術館・前館長）の各氏。金子  
隆弘氏は幼いころ、叔父孝信が  
画帳をいつも抱えていたなどの  
思い出を、また大倉、中島の両  
氏が孝信作品の特徴を語った。

× ×  
金子孝信は新潟市に生まれ、画  
家を志し東京美術学校（現・東京  
藝術大学）の日本画科に進学。

## 両親は反対した

金子隆弘 叔父は画帳をいつも  
持っていた。絵を描くために生まれ  
てきたような人だった。チャンバラ  
映画を見てきてそれを絵に描いて学  
校に持っていった。それを友達が欲  
しかったという。食事を忘れて描い  
ていた。

両親は絵描きで生活できるのかと、  
疑問に思っていた。洋画を描きた  
かったが反対されて、日本画をやる  
ならと進学を許された。

孝信は首席で卒業。しかし、間  
もなく応召し、中国大陸で戦死し  
た。作品が多く目に触れるのは  
戦後しばらくしてからだ。蒲原神  
社の土蔵に絵や絵日記が保管され  
ていたのが見つかり、新潟市美術  
館で1987年、「天折の画家た  
ち」のタイトルで作品が紹介され  
た。絵日記は4冊。



中島栄一 文字を書くだけでも大  
変なのに。毎日筆で絵日記を描いて  
いた。

大倉宏 美術学校の学生の生き生  
きとした生活がそこにある。日記は  
青春の悩みも書かれているのに、絵  
の中の光の中に、描くこと自体の幸  
福感が出ていた。光線の表現も意識  
的に描かれている。絵そのものが明  
るい。絵日記に登場する姉も自分も  
美男美女。みんな素敵。登場する人  
が絵の中で光っている。

戦死しなければ日本画の世界で、  
すぐく注目される画家になった。大  
変な才能だった。人気作家になった  
かもしれない。

1977年、日本放送協会出版  
から出た「祈りの画集 戦没画学  
生の記録」に孝信作品も収められ、  
その後、長野の無言館（1997年  
開設）に所蔵・展示されていた。芸  
術新潮に孝信は「俊英」と紹介さ  
れた。のちに作品は樋口記念美術  
館に移される。

## 樋口記念美術館へ

中島 潟東村（現・新潟市西蒲区）  
に美術館ができた。潟東出身の尾竹  
越堂・竹坡・国観三兄弟の作品を展  
示していたが、作品がいつも同じ。  
ほかがないような作品をとという  
ことで、孝信コーナーを作って常に

見ることができるようにした。

市の美術館で展示された「天折の  
画家たち」展）以外に新たな作品が  
見つかったと、10年前、宮司さんか  
ら連絡があった。ものすごい数。作品  
は絹本で発色がいいものも含まれる。  
金子 空気にさらされていなかった  
たからきれいなままだった。新しい  
宝のようだった。

中島 「子供たち」は宮司さんら兄  
弟姉妹4人が描かれ、〈喫茶店にて〉  
は、テーブルを挟んで座る2人の女  
性だ。どちらも人物は別々にスケッ  
チして画面上で組み合わせられている。  
〈喫茶店にて〉も、その手法で喫茶店  
にいる雰囲気を描いている。

〈銀座街頭〉の「光の当て方」は  
ヨーロッパの伝統的なドラマチッ  
クな技法の当て方。色味の強さで  
光の強さを表している。日本画の  
技術を習得した孝信作品の特徴だ。

## 蒲原平野の光

大倉 〈季節の客〉は日本画の歴史  
の中でも重要な作品、見直される価  
値がある。〈銀座街頭〉と〈有楽町〉  
は光線の方がはつきりしていて洋  
画的。〈季節の客〉になるとそれが微  
妙になる。はつきりした光線ではな  
く画面全体が明るい。美術学校時代  
の光に対する考え方の深まりを表し  
ている。



光の当たるべき人をあえて黒い色彩で描いている。赤と黒のコントラストが強い。色彩の強さを「光」に代える手法であり、日本の絵の伝統的手法として教わったことを見事に実践している。見るほど新しい発見がある。

武蔵野を描いているといわれる風景画は、蒲原平野だ。明るく透明な世界がある。蒲原平野の光、すべて絵の中に差しているようだ。

## 時代の中の女性

大倉 東京で姉と暮らしていた。

姉は自活していて都会で自分を解放できる。その様子を間近に見ていた。それが〈季節の客〉に生きている。女性が自分を輝かせて生きていられる限られた空間。そこにいる女性たちの体感を描いている。軍国主義の時代。世界は息苦しくなっている時代にあえてそういう絵を描いた。そこにいろいろ思いが込められている

し、語りかけてくるものがある。

## 戦争の不条理

孝信は出征し、戦地から家族宛てに絵はがきを送った。壁にもたれかかる兵士。ぼんやりとした表情。

中島 戦場の日常生活の様子が描かれている。兵士の姿からは戦おうという意欲が感じられない。人間観察をしっかりと描いている。戦争というものを考えさせられる。

金子 世が世なら新潟から横山大観が出るといわれた。そういう思いを断ち切って戦場に行って亡くなった。

数こそ少ないが、素敵なモダンな、印象に残る作品を残した金子

孝信。託した想いを感じ取りたい。(5年5月13日、日報ホール)

写真 左から中島栄一、金子隆弘、大倉宏の3氏

最近、「刹那」という2字熟語に、人名として出合った。こんな言い方をしなければならぬほど、この2字と「名前」が結び付かなかった。

近年は、「心」「絆」「愛」といった優しさや思いやりとか人と人とのつながりを表す字、あるいは「颯」「凜・凜」など爽やかさ、りりしさそのものといった字が使われ、しかも、こちらの連想力をはるかに超える読み方がなされている名前が多い。

さて「刹那」である。梵語の音訳という。漢和辞典のページをめくる。

〈刹〉。古刹、名刹。寺院のほか「仏の国」との意を載せた辞典もある。人名「くに」。〈那〉には「美しい」「安らか」といった意味が出てくる。人名「とも、やす」など。

『諸橋轍次博士の生涯』によれば、博士の父安

## 「名づけと漢字」



高岡 信也

を踏まえたもの。夏目漱石の「漱石」も、中国の故事から取ったものだ。

教育普及のため、漢字廃止論を唱えた前島密。改名前は巻退蔵。わが子は彌。「密」「巻」「退蔵」「彌」どれも中国古典『中庸章句』の中に見える字句だ。漢字が苦手だったわけではない。

江戸時代、佐渡奉行だった川路聖謨（としあきら）。『大漢和』には「聖謨（せいぼ）」「天子のはかりごと」とあり、その出展が明記されている。もう一人、新潟奉行川村修就。「修」

ながい、「就」高い。『大漢和』ではどちらも偶然だろうが、語釈の8番目にそれが出ており、読みの「ながたか」に納得する。

再び「刹那」。1字ずつの意味を知れば、先の「優しさ・爽やかさ」とは異次元の、静かで厳かな雰囲気を感じないわけにはいかない。「つかの間」と

しか思い浮かばなかった浅学を恥じるばかりだ。以上、前年度企画展「諸橋轍次と大漢和」展にちなんで駄文を弄した。漢字の持つ意味は奥深い。現代のわれわれも名づけに際して、そのことに思いを致して臨みたいものだ。

(にいがた文化の記憶館事務局長)

## 新潟県内の 文化人顕彰施設・団体からの PR情報

佐渡、下越（新潟市含む）、中越、上越の市町村別（新潟市は行政区ごと）に、50音順に掲載。開館日、開館時間など詳細は各施設・団体にお尋ねください。各館の情報は、にいがた文化の記憶館ホームページでも紹介しています。

### 00 館名／団体名

顕彰している新潟ゆかりの文化人

PASS

住所  
電話番号

PR情報

PASS

…この館で「新潟文化の記憶館パスポート」をご提示いただくと割引が受けられます。また、この館の「平券」を当館で「提示いただく」と入館料を団体料金に引き上げます。

### 1 佐渡博物館

土田麦傳／佐渡ゆかりの人物

佐渡市八幡2041  
0259(52)2447

世界農業遺産・佐渡金銀山・佐渡ジオパークの発信とともに、佐渡の自然・歴史・文化を学べる総合博物館。今年は狩野派の絵師狩野胖幽が佐渡に配流され350年にあたり、7月下旬から胖幽の作品展を開催予定。

### 2 佐渡歴史伝説館

佐々木象堂

佐渡市真野655  
0259(55)2525

佐渡生まれの鑄金家で、各種展覧会でつねに上位の賞を獲得するとともに『瑞鳥』『采花』は日本伝統工芸展最高賞を受け、蠟型鑄造技術部門で重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されました。その名作の数々をご覧ください。

### 3 平出修研究会

平出修

新潟市東区中野山4-2-119  
090(1125)1058

会の活動計画として「生誕地である東新潟エリアの地元の皆様との連携企画」の実施。講演会企画では「修と①与謝野鉄幹・晶子②石川啄木③森鷗外」を中心にしてまいります。2028年は平出修生誕150年です。

### 4 巻菱湖記念時代館

巻菱湖／館柳湾／亀田鵬斎／中沢雪城など

新潟市東区河渡庚296-33  
080(4159)2581

2024年度から「文字文化デジタルアーカイブス」と題し、当館の所蔵品と国立博物館を含む国立文化財機構の公開データを合わせて日本の文字の歴史を検索・閲覧・加工していただける内容のものをスタートいたします。詳しくは当館のホームページをご覧ください。

NST

News

タッチ

NST

月～金曜 午後6時09分放送

日本最大級241学科478コース

カナエルチカラ、29の専門学校。

NSGカレッジリーグ

検索

<http://mydreams.jp/>

コニカミノルタNC株式会社

本社 〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1-2-13

TEL (025)383-3000 FAX (025)383-3001

URL <http://www.konicaminolta.jp>

富山支店 / 長岡営業所 / 新潟田舎営業所 / 上越サービスステーション

業務内容：コニカミノルタ複合機 bizhub・医療機器・商用印刷機の販売及び保守

イベント機器のレンタル 他

就職に強い！  
開志専門職大学

事業創造学部

経営・経済・商学 / 商品開発  
起業 / マーケティング

情報学部

AI / IoT / ゲーム / クラウド  
ロボティクス / データサイエンス

アニメ・マンガ学部

アニメ・マンガ / ゲーム  
3DCG / キャラクターデザイン

就職情報は  
こちらから

開志専門職大学  
KAISEI PROFESSIONAL UNIVERSITY

我々の使命は、お客様に感動と喜びをお届けすること。

SHINSEN Co., Ltd.

株式会社 新宣

<https://shinsen.biz/>

〒950-0983 新潟市中央区神道寺2-3-23

TEL 025-243-6827(代) FAX 025-241-0768

會津八一が愛した  
新潟の和菓子

里仙

本店 / 新潟市中央区古町13  
☎(025) 228-9234(代)



## 5 安吾 風の館

坂口安吾

新潟市中央区西大畑町5927-19  
025(222)3062

新潟市出身の作家、坂口安吾を顕彰するため、旧市長公舎の建物で年3回の企画展を開催しています。大正11年建築の木造平屋建ての全国的にも希少な市長公舎と、安吾の作品、取材旅行、交友関係等のテーマ展示をご覧ください。

## 6 安吾の会

坂口安吾

新潟市中央区八千代2-1-1  
新潟市民映画館シネ・ウインド内  
025(243)5530

1987年10月20日発足。会報「安吾雑報」、研究誌「安吾探索ノート」発行。「新潟安吾忌」を主催するほか、読書会や街歩きを実施。「安吾生誕祭」企画・運営。読書会、定例会の日時・会場は直接お問い合わせください。

## 8 全国良寛会

良寛

新潟市中央区南浜通2  
北方文化博物館新潟分館内  
025(222)2262

令和6年6月15日(土) 16日(日)、福島県柳津町で全国大会を開催します。柳津は良寛が感動した景観の素晴らしい町です。良寛に関心のある方、入会希望の方は右記に連絡をください。

## 9 敦井美術館

敦井榮吉

新潟市中央区東大通1-2-23  
北陸ビル  
025(247)3311

近・現代の日本画・陶芸を中心に、洋画や彫刻・木漆工芸など幅広い所蔵品による企画展を年4回開催しています。2024年度は「洋画名品展」「花籃と花鳥図展」「人間国宝の陶芸展」などを予定しております。

## 10 新潟県立図書館

全般

新潟市中央区万代3-1-1  
メディアシップ5階會津八一記念館内  
025(282)7612

秋艸道人・會津八一を顕彰し文芸に触れる新潟市會津八一記念館友の会です。会報「秋艸」を年2回発行。記念館の企画展等を紹介し八一に関する投稿掲載など全国の会員を繋いでいます。命日(11月21日)には「秋艸道人忌」を主催。

## 13 新潟市歴史博物館(みなとびあ)

全般

新潟市中央区柳島町2-1-10  
PASS  
025(225)6111

今年、当館は開館20周年！それを記念し、夏の企画展は日本遺産にも認定され、新潟の歴史を語るうえで欠かせない「北前船」がテーマです。湊町新潟を舞台に展開した日本海海運の歴史をご紹介します。

## 11 新潟市會津八一記念館

會津八一

新潟市中央区万代3-1-1  
メディアシップ5階  
025(282)7612

會津八一は新潟市古町の出身で秋艸道人または渾齋と号し、優れた東洋美術史学者であり、類まれな歌人、または独往の書家でもあった言わば「三刀流」の文人です。当館では新潟市名誉市民第一号の八一を調査研究し、顕彰に努めています。

## 12 新潟市立中央図書館(ほんぼーと)

會津八一／坂口安吾／中田みづほ／吉屋信子／鷺尾雨工など  
新潟市中央区明石2-1-110  
025(246)7700

顕彰人物である5人を中心に、新潟市ゆかりの文人についての関連資料を収集しています。2階特別コレクション室では、新潟市ゆかりの文人などをテーマに、出版当時の貴重な資料を含めた企画展を年数回実施しています。

## 14 新潟大学旭町学術資料展示館

中田瑞穂ほか

新潟市中央区旭町通2番町746  
025(227)2260

第3代(現)萬代橋と同じ1929(昭和4)年竣工の国登録有形文化財の館内で、新潟大学が学術研究を通して収集・蓄積した考古資料・標本類・実験機器などを常設展示するとともに、様々な分野の企画展も開催しています。(月・火休館)

## 15 新潟良寛会

良寛

新潟市中央区古町通4  
考古堂ビル内  
025(229)4058

毎年4月に総会と記念講演会、良寛・貞心尼法要、講演会開催。秋に研修旅行、良寛講座3回。良寛碑・像の清掃ボランティアなど良寛の慈愛の心を広める活動。会員募集(会費・年2千円)。行事には会員以外の参加も歓迎

## 16 北方文化博物館

伊藤家ゆかりの人物／その他

新潟市江南区沢海2-15-25  
PASS  
025(385)2001

越後随一の大地主、伊藤家の遺構を博物館として公開しています。1882年から8年をかけて建設された大邸宅、大広間から眺める池泉回遊式庭園など、新潟の四季とともに地域や地主の歴史、所蔵美術品を紹介しています。鎌倉時代の高僧・雪村友梅の書軸「梅花詩」(重要文化財)を所蔵。

17

## 吉田千秋・ちあきの会(吉田文庫内)

吉田千秋

新潟市秋葉区大鹿624  
0250(23)7070

吉田千秋は『大日本地名辞書』を編さんした吉田東伍の次男で、「琵琶湖周航の歌」の原曲作曲者です。「ちあきの会」は年2〜3回、会員向けに会報を発行しております。千秋生家は非公開となっております。

18

## 新潟市曾我・平澤記念館

曾我量深／平澤興

新潟市南区味方21311  
025(373)6600

記念館では、旧味方村名誉村民「曾我量深(第17代大谷大学学長)」、「平澤興(第16代京都大学総長)」おふたりの愛用品や出版物他、功績を讃える遺品を展示しています。

19

## 雪梁舎美術館

新潟県ゆかりの美術家

新潟市西区山田451  
025(377)1888

86畳敷きの展示室を有する美術館です。毎年夏には美術育成を目的とした全国絵画公募展「フイレんツエ賞展」を開き、大賞受賞者にイタリア・フイレんツエの研修を授与しています。常設展のマイセン磁器、シャガールの版画のほか、年間を通して企画展を催しています。

20

## 越佐文人研究会

良寛・會津八一の周辺人物

新潟市西蒲区下山34012  
0256(88)5335

小林日昇と本間翠峰展(新潟市)、出雲崎町ゆかりの文人展(出雲崎町良寛記念館)、新発田ゆかりの書画文芸展(新発田市)ほか、11月中に総会および機関誌27号を発行します。

21

## 遠藤実記念館 実唱館

遠藤実

新潟市西蒲区越前浜691311  
0256(77)2777

思い出のメロディーに浸る故郷新潟への想いを込めた音楽の館。「北国の春」「高校三年生」「雪椿」等々、五千曲余りを世に送り出した作曲家・遠藤実の足跡を展示。カラオケ喫茶で歌えます。十七回忌イベントを開催いたします。

22

## 新潟市潟東樋口記念美術館

新潟市潟東歴史民俗資料館

赤塚不二夫／尾竹三兄弟／金子孝信  
新潟市西蒲区三方92  
0256(86)3444

多岐に渡る樋口顕嗣氏寄贈作品・郷土ゆかりの作家作品(赤塚不二夫・尾竹三兄弟・安宅安五郎・長谷川秋一郎・福富雪底他)・金子孝信作品・ありし日の潟資料を展示しています。また、秋には特別展を開催する予定です。

大光銀行

〒940-8651

長岡市大手通1丁目5番地6

<http://www.taikobank.jp/>

大光銀行 検索



スマホ防犯は、ALSOK。

**HOME ALSOK Connect**

Always Security OK

**ALSOK** サンキュー ツヨイミカタ

0120-39-2413 (24時間 365日受付)

新潟総合警備保障株式会社 <https://www.ngtalsok.co.jp/> 新潟総合警備保障 検索

DI Palette

2024年1月1日より、株式会社第一印刷所は  
ディーアイパレット  
「株式会社DI Palette」に  
社名(商号)を変更しました。

本社 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号 第一和合ビル  
TEL 025(285)7161(代)企画開発本部 HP <https://www.dip.co.jp/>

お客様に感動を、社会と文化に貢献を。

**FUJIFILM 富士フジカラー**

新潟市東区中央2丁目23番16号  
TEL: 025-275-1341 FAX: 025-271-1402  
<https://www.fuji-icom.co.jp>

ドコモショップ新潟南店 新潟市中央区上越江1-3-7 TEL: 025-288-0053  
ドコモショップ新潟東店 新潟市東区新松崎1-7-5 TEL: 025-256-7522  
ドコモショップ新潟中野店 新潟市東区若菜町2-4-5 TEL: 025-282-7752

新聞販売 折込総代理 広告代理 出版 保険代理



**新潟日報 メディアネット**  
Niigata Nippo Media Net

## ■黒埼本社

〒950-1179 新潟市西区善久772-2  
新潟日報社黒埼本社内  
TEL. 025-211-3555(代表) FAX. 025-211-3556

## ■流通本社

〒950-1125 新潟市西区流通3-1-1  
TEL. 025-233-3311(代表) FAX. 025-233-3700

<https://www.niigata-mn.co.jp>



## 23 新潟市中之口先人館

羽黒山政司／小柳司氣太／大川博

新潟市西蒲区中之口363  
025(375)1112

中之口出身でさまざまな分野で活躍した先人の業績を示す資料を展示しています。特に第36代横綱羽黒山政司の資料がたくさん展示されています。ほか小柳司氣太や大川博の資料も展示しています。

## 24 市島邸

市島家ゆかりの人物

新発田市天王1563  
0254(32)2555

市島邸資料館では、市島家の歴史を伝える企画展示を行っております。600坪に及ぶ県指定文化財の母屋と桜や約150本の梅の花・紫陽花・紅葉・雪景色など、四季を通して魅力的な回遊式庭園をお楽しみください。

## 26 落谷虹児記念館

落谷虹児

新発田市中心4-11-7  
0254(23)1013

落谷虹児は、新発田市の出身。大正から昭和にかけて活躍した挿絵画家・詩人です。日本画を学んでいた若き落谷虹児は、竹久夢二にその才能を見出され、挿絵画家としてデビュー。虹児の生涯を、戦前戦後、バリ時代までを代表作品で紹介。

## 27 燕市 長善館史料館

鈴木文臺／鈴木虎雄／長善館ゆかりの人物

燕市栗生津97  
0256(93)5400

長善館は、1833年から1912年までの80年間に1000人以上の人材を輩出した私塾です。館内には、塾の歩みや特色ある教育内容、卒業生の業績等を紹介しています。文化勲章を受章した鈴木虎雄博士の漢詩や遺品なども展示しています。

## 25 刀剣伝承館 天田昭次記念館

天田昭次

新発田市月岡温泉827  
0254(32)1121

人間国宝・故天田昭次氏が月岡の地で挑んだ、自家製鉄による独創的な刀剣製作。鍛刀技術の追求の結晶を収蔵しています。太刀、脇差、短刀など、一般的な刀剣のみならず、七支刀などの特殊な形状をした刀剣も展示しています。

## 28 燕市分水良寛史料館

良寛

燕市上諏訪9-9  
0256(97)2428

良寛書の中でも珠玉の名品といわれる国・県指定文化財の作品を春、秋の二回特別展として公開し、県内外の多くの人々から良寛芸術の真髄に触れてもらい、良寛を支えた地域の人と文化風土を再認識し、学習する場とします。

## 29 阿賀野市立吉田東伍記念博物館

吉田東伍

阿賀野市保田1725-1  
0250(68)1200

吉田東伍は日本全土の地名を網羅する『大日本地名辞書』を独力で編さんした歴史地理学のパイオニアです。彼はまた、世阿弥の伝書を発見し、能楽界に画期的貢献をするなど、日本文学史上ひととき異彩を放つ野人学者でした。

## 30 春城会

市島春城

阿賀野市山口町2-3-25  
春城生誕160年を記念して4年9月、生家跡地に宿願の胸像建立が成った。

「館」はないが、顕彰と跡地保全のモニタメントができたので一人春城にとどまらず広く郷土の先人に光を当て、歴史・文化情報の受・発信の拠点にしていきたい。

## 31 国指定重要文化財「渡邊邸」

渡邊萬寿太郎

関川村下関904  
0254(64)1002

渡邊家11代当主の渡邊萬寿太郎は、現在の六三三制学校制度の礎となる「関谷学園」の創立に尽力しました。旧関谷村長として、江戸初期から続く渡邊家の「家の掟」に基づき、地域振興・文化発展に貢献しました。

## 32 三条市歴史民俗産業資料館

長谷川嵐溪、村山半牧、大桃寛

三条市本町3-1-4  
0256(33)4446

当館は昭和10年建設の旧武徳殿（武道場）を利用した日本でも珍しい国登録有形文化財の資料館です。三条市の歴史や文化、産業を和洋折衷の建造物と共に学ぶことができます。是非お越しください。

## 33 諸橋轍次記念館

諸橋轍次

三条市庭月434-1  
0256(47)2208

世界的な偉業と讃えられた『大漢和辞典』の編纂者、諸橋轍次。座右の銘は『論語』の「行不由徑」。自然豊かな故郷をこよなく愛し、漢学研究と教育の大道をひたむきに歩んだ諸橋轍次の生涯や功績、その人柄を紹介しています。

## 34 駒形十吉記念美術館

駒形十吉

長岡市今朝白2-1-4  
0258(35)6111

当館は、実業家駒形十吉晩年のコレクションを収蔵・展示する美術館です。2024年は開館30周年となります。駒形と深い関係のあった加山又造をはじめ珠玉の近代日本画を展示します。四季折々の庭もぜひお楽しみください。

35

### 長岡市河井継之助記念館

河井継之助

長岡市長町1丁目甲1675-1  
0258(30)1525

河井継之助の生家跡に建つ記念館で、継之助が暮らした当時の面影が残る庭を眺めることができます。西国遊歴の際に記した旅日記『塵壺』や旅先の九州で購入した蓑などゆかりの品を多数展示しています。

36

### 新潟県立近代美術館

全般

長岡市千秋3-278-14  
0258(28)4111

長岡市の「千秋が原ふるさとの森」にある美術館。地元の収集家による「大光コレクション」を軸に、近代の流れを見通せる国内作品や19世紀の西洋美術、県出身作家を主とした「新潟の美術」など、多くの名品がそろいます。

37

### 新潟県立歴史博物館

全般

長岡市関原町1丁目  
字権現堂2247-2  
0258(47)6130

常設展示では縄文展示を中心に新潟県の歴史と文化を紹介。昭和30年代の雪国の雁木通りや、縄文人の四季の暮らしを大規模に復元しており、タイムスリップした気分を味わえます。様々なテーマによる企画展等も開催しています。

38

### 良寛の里美術館

良寛／由之／貞心尼

PASS  
長岡市島崎3938  
0258(74)3700

今年度は「良寛をめぐる人びとと良寛の魅力」と「和島地域及び近隣の所蔵品展」を企画しました。特別展では「描かれた良寛さま展」を開催し、時代を追って、絵や挿絵、絵本の中に描かれた良寛像を見ていくことでその魅力などを多角的に探ります。

39

### 小千谷市ひと・まち・文化 共創拠点「ホントカ」

西協順三郎

小千谷市土川1-3-7  
0258(82)2724

世界的な詩人、英文学者、画家として偉業を残した西協順三郎の記念室・記念画廊が市立図書館移転に伴い令和5年12月末に閉館。新たに9月オープン予定のひと・まち・文化共創拠点「ホントカ」内に形を変えて西協の偉業を顕彰・紹介するコーナーを設置いたします。ぜひお立ち寄りください。

40

### ドナルド・キーン・センター 柏崎 ドナルド・キーン

柏崎市諏訪町10-17  
0257(28)5755

日本文学研究者のドナルド・キーンを、その周辺から紹介しています。今年は「高橋義樹文庫」を開設。企画展は「高橋義樹が見た横井正一」「ドナルド・キーンと平和」「ドナルド・キーン『声の残り』の挿絵 守屋多々志展」を予定しています。

ニッポンの朝が見える。

THE TIME,

月-金  
あさ5:20-8:00

BSn

あしたへ、あなたへ。

**日生不動産**  
GROUP

新潟市中央区上近江4-1-3  
TEL025-285-1010(代)  
FAX025-285-1012  
www.nissay-re.net

にいがた元気+

## にいがた 健活クラブ

会員募集中 入会費・年会費無料

新潟日報社では、県民が自立し健やかに暮らせるよう、「目指せ!! 健康寿命日本一。にいがたプロジェクト」を展開しています。健康について一緒に考え、実践していく「にいがた健活クラブ」を立ち上げました。健康寿命日本一を目指し、あなたもメンバーになりませんか。



#### 会員特典

- ① イベントへの優先参加
- ② メルマガの配信
- ③ 健康グッズなどプレゼント

#### 会員登録の方法



こちらからお申し込みいただけます。

にいがた 健康寿命 検索

●お問い合わせ

健寿プロジェクト事務局(新潟日報社統合推進センター内) 〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1

TEL.025(385)7473(土日祝日を除く10:00~17:00) メール:genkiplus@niigata-nippo.co.jp



41 魚沼市 宮柵二記念館

宮柵二

PASS 魚沼市堀之内117-16  
025(794)3800

魚沼の風土が育んだ昭和を代表する歌人宮柵二の遺品や図書資料を収蔵・公開しています。柵二の書齋を再現する常設展、テーマに基づく企画展、宮柵二講座と短歌セミナー、月例短歌教室などを開催しています。宮柵二記念館全国短歌大会は三十回目を迎えます。

42 池田記念美術館

池田恒雄／その他

南魚沼市浦佐54933  
025(780)4080

スポーツ専門誌を創刊し出版業界で活躍した池田恒雄がコレクションした美術品やスポーツ関係資料を収蔵・展示しています。その他、文豪小泉八雲の手紙や遺愛の品などを展示する小泉八雲文学資料室もあります。また、企画展を毎年数多く開催しています。

43 鈴木牧之記念館

鈴木牧之

PASS 南魚沼市塩沢1112-2  
025(782)9860

豪雪地に生まれた鈴木牧之は、雪深い生活を伝えるため雪の本『北越雪譜(天保8年刊)』を出版しました。雪国の民俗習慣、伝説、産業などについて著された本書は、江戸でベストセラーとなり、当館を代表する展示となっています。

44 南魚沼市トミオカホワイト美術館

富岡惣一郎

PASS 南魚沼市上葉師堂142  
025(775)3646

上越市高田出身の洋画家・富岡惣一郎が描いた「白の世界」シリーズを展示しています。雪の白に魅了され、自ら開発した白油絵の具「トミオカホワイト」と独自の技法で表された白の美を「観くდასი」。

45 良寛記念館

良寛

出雲崎町大字米田1  
0258(78)2370

良寛記念館は、僧侶で書家・歌人でもあり「越後の英雄」と呼ばれた良寛の生地の出雲崎町に在る美術館です。年に3回ほどの企画展を行い「日本書道の究極美」といわれる良寛の遺墨を「紹介しています」。

46 湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」

川端康成／その他

PASS 湯沢町大字湯沢354-1  
025(784)3965

川端康成の小説『雪国』の情景を描いた日本画ギャラリーや、駒子のモデルといわれる芸者・松栄が昭和初期に住んだ部屋の一部を移築再現した「駒子の部屋」が見所。土器や古銭のほか、民具や農具も展示しています。

47 岩の原ワイナリー

川上善兵衛記念館

川上善兵衛 上越市大字北方1223  
025(528)4002

岩の原葡萄園の創業者であり、「日本のワインぶどうの父」川上善兵衛が取り組んだぶどうの品種交雑やワイン造りの歴史がテーマ別に展示されています。

48 小川未明文学館

小川未明

上越市本城町8-30 高田図書館内  
025(523)1083

「日本近代童話の父」といわれる小川未明のおいたちや業績、作品が生まれた背景などを紹介しています。未明童話を体験できる仕掛けもあり、毎月第2、第4日曜日にはお話し会を開催しています。

49 小林古径記念美術館

小林古径

上越市本城町7-1(高田城址公園内)  
025(523)8680

小林古径の作品とともに、上越市ゆかりの作家の作品を収集・展示する美術館です。東京都大田区南馬込から移築復原した小林古径邸と、再現された古径の画室もあわせてご覧いただけます。

にいがたの誇り「文化力」



総合広告会社

株式会社

フジ・クリエイティブセンター

〒950-0993 新潟市中央区上所中3丁目11番8号

Tel.025-283-6000

<https://www.fuji-cc.co.jp>

新潟税理士法人 深滝合同事務所

代表社員(税理士) 磯部 利行

副所長(税理士) 上田 英明

副所長(税理士) 根本 昌幸

税理士 星野 拓也

- 公益認定・移行申請手続支援業務
- 指定管理者申請手続支援業務
- 法人税・所得税・相続税・各種会計指導・適正税制・公益法人会計・税務申告・各種税金申告相談等
- 経営計画・資金計画・経営指導・生命保険・損害保険等



〒950-2024

新潟市西区小新西3丁目15番7号

TEL: 025-267-4843 FAX: 025-265-3314

URL: <https://niigata-zeirishi.tkcnf.com/>

50 坂口記念館

坂口謹一郎

上越市頸城区鶴ノ木148  
025(530)3100

応用微生物学の世界的権威で「酒博士」として知られる坂口謹一郎博士の功績と酒造り道具の展示のほか、敷地内の雪椿の開花にあわせ4月1日から21日まで「坂口謹一郎博士と酒とつばきの祭典」を開催します。

51 上越市立歴史博物館

「越後の都」の歴史

上越市本城町7-7(高田城址公園内)  
025(524)3120

常設展示では、「越後の都」をテーマに高田城と地域の歴史について史料はもちろん、模型やVR映像を使ってわかりやすく紹介しています。令和6年度は「榊原康政とその系譜(仮称)」などの企画展を開催する予定です。

52 前島記念館

前島密

上越市下池部1317-1  
025(524)5550

本館の横に立つ石碑は表は渋沢栄一書、背面には坪内逍遙、市島謙吉、會津八一の撰文による。「日本文明の一大恩人がここで生まれた」の書き出しで功績が刻まれています。「日本近代化の父」に相応しい人格者です。

53

糸魚川歴史民俗資料館  
《相馬御風記念館》

相馬御風

PASS  
糸魚川市一の宮1-2-2  
025(552)7471

明治から昭和にかけて多彩に活躍した郷土の文人・相馬御風の関係資料を中心に収蔵・展示しています。企画展も随時開催しています。糸魚川駅近くの県史跡相馬御風宅にもぜひご来館ください。

アンケートから

昨年末、当館の事業に関連して各顕彰館(団体)ほか文化施設にアンケートに答えていただいた(回答36館・団体)。

一つはにいがた文化の記憶館で展示を企画してはどうかという人物。次の名前が挙がった(50音順)。

赤澤ナカ▽五十嵐俊明▽江田鎌治郎▽小田嶽夫▽小西信八▽竹山屯▽原久一郎▽長谷川嵐溪▽平野秀吉▽三波春夫▽宮徐々坊▽村山半牧▽山岡莊八▽揚州周延

この中には、かつて企画展で取り上げた人物や既に当館でパネルになっている人物もいる。その一方、企画展やパネルはもちろん、当館刊行の副読本「みんなの伝えようにいがた文化の記憶」にもいない人物がいて、新たな発見があった。取り上げる機会が訪れば、各方面にご協力をお願いする

ことになろうかと思う。

もう一つの設問、当館の入るメディアシップで出張講演をやっていたかどうかについて。

・「今のところ無理だ」 18  
・「依頼があれば検討」 14  
・「機会があれば話したい」 3

そのほか、「記憶館との連携を期待する」といった趣旨のメッセージも見られた。ありがとうございました。

令和5年度法人バスポート会員・維持会員、及び協力企業(敬称略、50音順)

熱いご支援で協力に  
心から感謝申し上げます

稲田清掃工業株式会社、株式会社NST新潟総合テレビ、岡三にいがた証券株式会社、グリーン産業株式会社、クリエイティブ・サポート株式会社、株式会社コム、株式会社新宣、セコム上信越株式会社、株式会社D Palette、株式会社大光銀行、株式会社第四北越銀行、田村紙商事株式会社、株式会社トップライズ、長岡造形大学、新潟県信用組合、新潟総合警備保障株式会社、株式会社新潟日報社、一般財団法人新潟日報美術振興財団、株式会社新潟放送、公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部、公益財団法人ビー・エス・エヌ教育文化振興基金、新潟税理士法人深滝合同事務所、株式会社ブルボン、株式会社本間組

編集後記

二つの鼎談を特集とした。金子孝信。27年に満ちない生涯。不条理で夢を絶たれた無念。もつともつと描きたかっただろう。大倉宏さんの、金子作品の光の表現についての解説が、絵画の見方の幅を広げてくれた。

新井満。小説を書き、曲を作り、詩を紡ぐ。そして歌う声は高く甘く。天は二物以上のものを与えた。才能あふれるひとが残したメッセージ「人と街を愛してください」。私たちもふるさとと、そこに生まれ育った先人を慈しもう。(た)

利用案内

●開館時間

午前10時〜午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

●休館日

月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、展示替え期間  
※施設の保守点検等のために臨時休館する場合があります。

●入館料

一般 500円(400円)  
学生(高校生以上) 300円(240円)  
中学生以下無料

※(一)内は団体20名以上  
※団体観覧は当館までご連絡ください。

●交通のご案内

新潟駅から…タクシー 約5分  
徒歩 約15分  
新潟空港から…タクシー 約15分

にいがた文化の記憶館

〒950-0088  
新潟市中央区万代3-1-1  
新潟日報メディアシップ5階  
TEL 025(250)7171  
FAX 025(250)7040  
http://nmnc.jp